

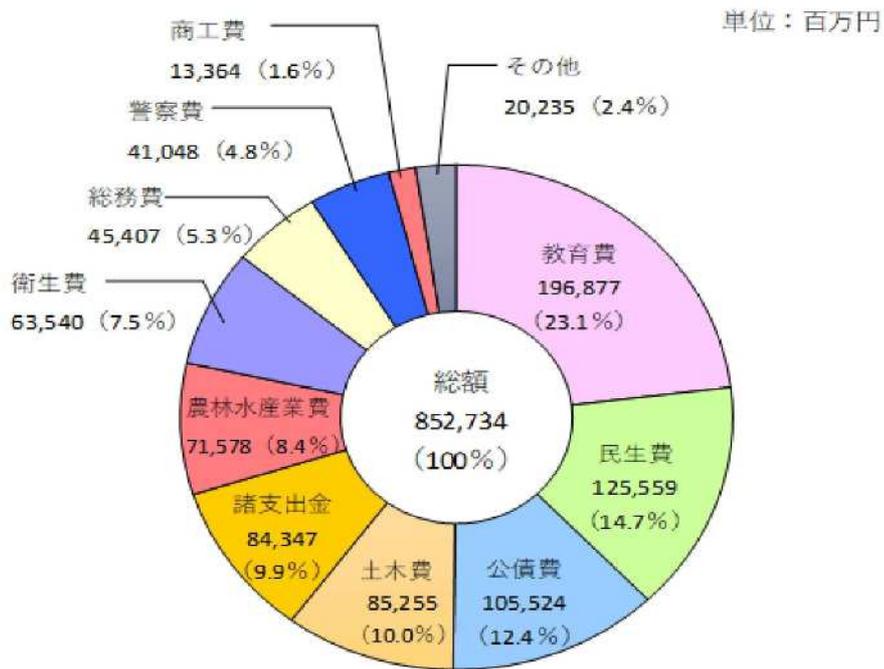
県の財政

県では、「誰もが安心して、活躍できる鹿児島」を目指し、引き続き「稼ぐ力」の向上やそれらの産業を支える人材の確保・育成、子ども・子育て支援施策の充実・強化など、「かごしま未来創造ビジョン」に掲げた各般の施策を推進することとしています。

県の予算はこのように使われています。

令和7年度一般会計歳出予算(当初)

令和7年度一般会計歳出当初予算の規模は、8,527億3,400万円となり、前年度当初予算に対し、1.5パーセントの減額となりました。

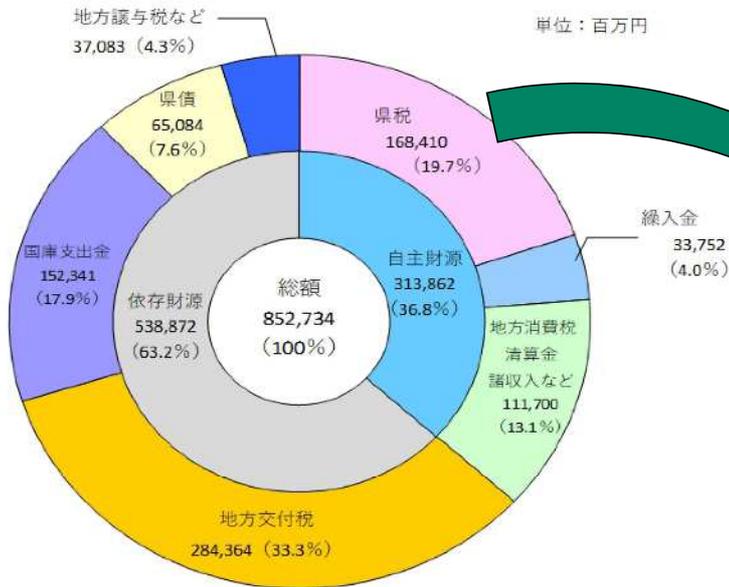


(注) 端数処理のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

県の予算はこのようにまかなわれています。

令和7年度一般会計歳入予算(当初)

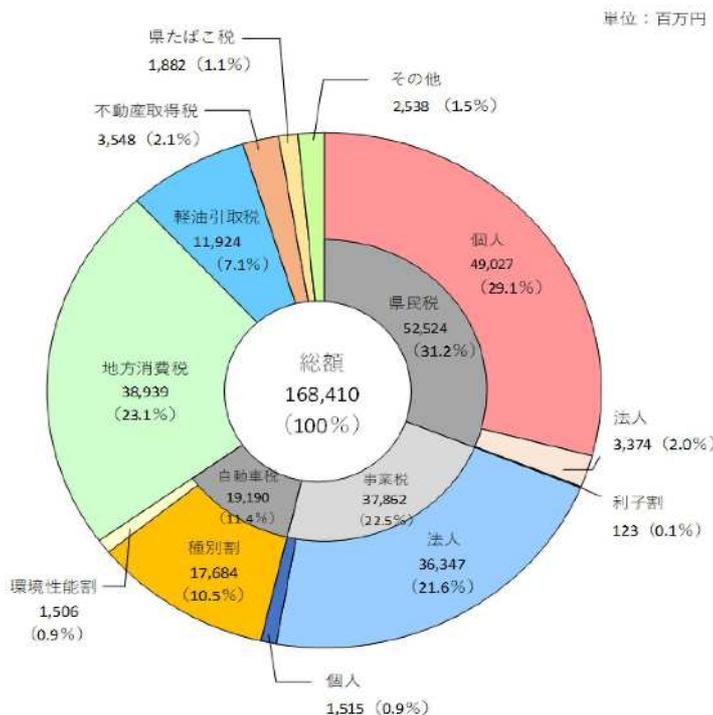
県の仕事にかかる経費は、県税、地方交付税、県債、国庫支出金等でまかなわれています。  
 令和7年度の鹿児島県の歳入予算額は、8,527億3,400万円で、このうち県民の皆様へ納めていただく県税は、1,684億1,000万円となり、これは歳入全体の18.9%を占める県の重要な財源となっています。



(注) 端数処理のため、「自主財源」「依存財源」の構成比は内訳の計と必ずしも一致しない。

令和7年度県税歳入予算(当初)

みなさまに納めていただく県税の収入予算のうち、全体に占める割合が一番大きい税は、個人県民税(490億2,700万円、県税に占める割合29.1%)で、次いで地方消費税(389億3,900万円、同割合23.1%)、法人事業税(363億4,700万円、同割合21.6%)、自動車税種別割(176億8,400万円、同割合10.5%)となっています。



(注) 端数処理のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

豆知識

- 県税…県民の方々が県に納める税金
- 県債…県が銀行等から借りのお金(次の年度以降に返すもの)
- 地方交付税…国の税金の中から一定の決まりに従って県に入ってくるお金
- 国庫支出金…国が県に交付する、使い道の決められているお金